

# Club Weekly Bulletin

■創立：昭和54年1月23日 ■例会：毎週火曜日17:30  
 ■事務所：奈良市大宮町6丁目2-1 南都銀行大宮支店内 電話0742-33-8583  
 ■例会場：奈良市高畑町1096番地 奈良ホテル本館 電話0742-26-3300(代)  
 ■会長：福本良平 ■副会長：植村将史 幹事：高辻良成

『ロータリアンとしての  
 誇りをもって』



国際ロータリー第2650地区

ガバナー 北河原 公敬

「ロータリーは心くぱり」



### 四つのテスト

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

### 本日のお客様

・劉 瀟 さん (米山奨学生)

### 会長報告

・先週北河原ガバナーがお話になりましたけれども、ちょうど後一月後にロータリーdayがございます。いま、あちこちチケットを買って頂ける様に行っている訳ですが、是非皆様も知り合いの方で谷村新司を好きな方がたくさんおられると思いますので、チケットを販売頂きますよう宜しくお願い致します。  
 ・米山功労クラブとして感謝状が参っております。

### 例会プログラム

第42回5月26日

通算1741回

1. 開会の点鐘
2. ソング  
「我らの生業」
3. お客様の紹介
4. 会務報告
5. 新入会員卓話  
國原 正記 会員
6. 閉会の点鐘

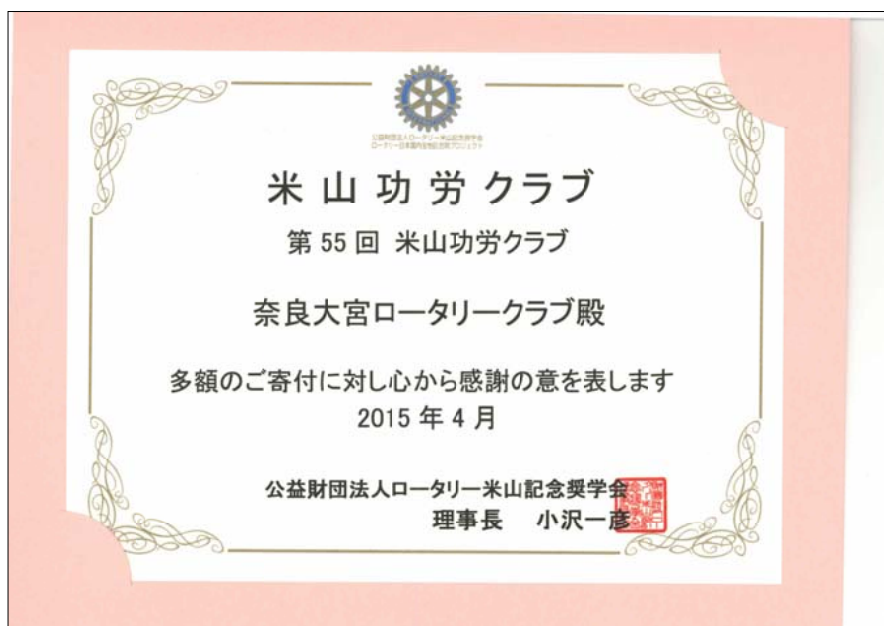
### 例会状況報告

第41回 5月19日  
 通算1740回

◎会員数	78名
◎出席規定免除者数	1+25名
◎出席義務者数	52名
◎欠席者	9名
◎出席者	60名
◎出席率	86.96%

第39回 4月28日  
 通算1738回の修正

◎会員数	79名
◎出席規定免除者数	1+25名
◎出席義務者数	53名
◎欠席者	12名
◎補填者	5名
◎出席者	63名
◎出席率	90.00%



## 委員会報告

### 青少年奉仕委員会：水野委員長

去る5月15日～17日まで福井県の福井アカデミアホテルと学舎井学園に於きましてRID2650のRYLAがございました。私も参加させて頂きました。当クラブから岡崎君という22才の若者が参加受講して参りました。詳細報告につきましては、改めて本人からさせて頂きます。よろしくお願い致します。

### 高野副幹事

・先週も来て頂いておりますが、概況報告の写真を、もしまだお撮りになっておられない方、特に新入会員の方、それと昔からいらっしゃる方も撮りなおそうと思われる方は、今日まで麴谷さんの所をお願いしておりますので、例会が終了しましたらお撮り頂きますようお願い致します。

・概況報告のデータも今回のこの例会で〆切たいと思っておりますので、訂正のある方は、よろしくようお願い致します。

・既にご案内しておりますが、5月23日委員長会議がございます。15：30に学園前南口のロータリーに十三屋さんからお迎えに来て頂きます。直接向かわれる方は、17：00開催ということになっておりますので、よろしくお願い致します。

## 5月お誕生日・結婚記念日

### ★お誕生日★

9日 北河原公敬 君  
13日 小林一士 君  
31日 成田 積 君

### ★結婚記念日★

3日 増井義久 君  
5日 松岡弘樹 君  
5日 徳矢和士郎 君  
10日 荒木政信 君  
11日 高木伸夫 君  
13日 石野捨雄 君  
13日 高辻良成 君  
18日 佐川 肇 君  
20日 鈴木 譲 君  
21日 大塩栄作 君  
30日 谷川千代則 君



## <新規米山奨学生紹介>

### カウンセラー・水野会員より紹介

米山奨学生の劉瀟さんについて、略歴を紹介させていただきます。

劉瀟さんは、中国籍の23歳で、現在は、奈良先端技術大学院大学の2回生でございます。大学では花の受粉メカニズムについて研究されています。劉さんは親御さんのお仕事の関係で小学生の時に来日されて以来17年間日本にお住まいでございます。彼女の略歴ですが、2010年に弘前大学農学生命科学部にご入学をされ、この際にご家族は中国に帰国されています。大学時代には卒業研究で上位3位に選ばれるとともに、地域活動にも積極的に参加をされ、弘前私費留学生就学援助金を取得されるなど、優秀な学生であったようです。また、2014年より奈良先端技術大学院大学にご入学され、先ほどご説明した花の受粉メカニズムについての解明は誰も成功していない難題に取り組む傍ら、ボランティアサークルに所属され、子どもたちに科学の楽しさを伝える活動を行う等、充実した学生生活を過ごしておられます。

劉さんは来年3月まで1年間当クラブの活動に参加して頂きます。私はカウンセラーとして彼女のサポートをしてまいります。なにぶん初めてのことで、会員の皆様には色々なアドバイスを頂ければと思いますし、例会では彼女が気軽に参加できるようお気軽にお声掛け頂く等、積極的に参加できる環境づくりにご協力頂きますようお願い申し上げます。ご紹介とさせていただきます。

### 劉瀟さんより挨拶

ただ今ご紹介にあずかりました奈良先端科学技術大学院大学の劉瀟と申します。先ず、この場をもちまして、今年度奨学生に選んで頂き、そして今年一年間それからもお世話になる皆様に厚く御礼を申し上げさせていただきます。ありがとうございます。

私は、いまご紹介に預かりました通り、大学入学当時から両親と離れて実質的には200万で生活しろと言われ、生きてきました。なかなか大学時代はアルバイトのかけもちもさせてもらえないので個人的にはすごく大変だった4年間だったんですけれども、今年は皆様のお陰で充実した学生生活を送れるようになりました。また、私がロータリークラブの皆様方と知り合いになったのは実は大学時代にも弘前市のロータリークラブの皆様とのお食事会に参加させて頂いたりしておりましたので、私も国際親善という形に携わりたいと思っておりましたので、このような機会を頂けて本当に有難く思っております。私は日本生活も長いので、いままでの奨学生の皆様とはまた違った国際交流の形を目指して行けるのではないのかと考えまして、この一年間を通していろんな例会をしたり、お務めをしたり、自分の見聞を広めていければいいなと考えております。今年一年間よろしくお願い致します。



## 卓話

奈良県教育振興会 会長 吉井弘侑 様  
「様々な課題のなかで教育は」



只今、ご紹介にあずかりました吉井弘侑でございます。奈良県教育振興会に属させていただいています。これは民間団体であり、お知らせするために資料を挟んでおきました。退職した者を中心に奈良県内の様々な学校における課題について、お手伝いが出来ないかということで集まりまして、活動しています。当初は県や市町村から補助金が出ましたが、最近はお出なくなりました。しかし何とか乗り切ろうと、いろんな工夫をしています。「やまと」という雑誌を発行しているのですが、これにつきましては、印刷を担当して頂いている方からサービスしていただいております、私どもは、企業の方々や色んなところからご支援を賜りながら活動しております。

今日はプリントをしておきましたように、様々な教育の課題が有りますが、その中で学校現場はどうなっているかをお話ししたいと思います。まず新しい教育が進む中で、特に奈良市などが中心に小中一貫教育がやかましく言われています。小学校と中学校との間で段差がありすぎるのです。具体的には、小学校は学級担任で、ほとんどの教科の指導をしていきます。中学校になりますと一足飛びに教科担任がそれぞれの教科を指導していきます。昔は、「中学校に入ったらこうなるねん」とそれで済まされましたが、いまの子供たちは、そうはいかないようで、それがきっかけで不登校になる事が多いようです。その段差をやわらげようと、いま小学校では、教科担任制もするようになりました。理科、音楽、図工、体育などは教科担任が受け持つようになりました。その予備的な練習を小学校で経験し中学校へ入学します。しかし、なかなかうまくいかない場合も有ります。それよりももっと考えなくてはならないのは、幼稚園と小学校との間の連携です。幼稚園管轄は文部科学省で保育所の管轄は厚生労働省となっています。その二つは以前から一本化出来ないかと言っていますが、なかなか実現出来ません。幼稚園だけを取り上げますと、小学校や中学校の教科の時間というのは、実は遊びの時間です。遊びを通して子供たちに指導をしていこうというわけです。最近小学校と幼稚園との連携をどう結んでいくか、あるいは保育所との連携をどうしていくかという事でその研究も進んでまいりました。それから小学校では、英語教育が始まっています。今は英語教育と言わず英語活動といいます。小学校の5、6年生は週に1時間、年間35時間の英語活動をします。例えば英語で歌を歌ったり、英語の遊びをしたりしています。アジアの他の国では、もっと沢山やっています。週に3~6時間やっている所もあり、その差が大きくなるものですから、文科省も答申を出しているのですが、今度は英語学習として、教科に上げようとしています。国語や社会というように英語科という形で、3、4年生では週1時間ですが5、6年生では週3時間して指導していこうと進んでいますが、残念ながら英語活動でスタートをしていますから、英語専門の先生がおられないので、そこが問題だと思います。どうやって先生方の研修を積んで英語の指導の先生になっていただくかが、大きな問題だと思います。その他に主権者教育というのが有ります。選挙権が18歳になるのでそれについての教育をしておくべきという声があります。それから金銭教育です。自己破産する人が多くなっているのです、小さい頃から教育しています。それから防

災教育です。神戸の大地震の時にやかましく言われました。あの時は地震だけでしたが、火事、地震、津波からどう対応するのか。昔はそれを各都道府県でどう対応しているかを、早急に各学校から上げるようにと学校に注文がくるわけです。学校はてんてこ舞いで、思うように進んでいません。それから学校には新しい教育機器が次々と入っています。私も学校現場にいた時には、電子黒板を入れました。今では電子黒板だけでなく、生徒個々に端末を持っており、先生が出題したものに、それぞれ書き込みので、先生は誰が間違っているか即座に分かり、きめ細かな指導ができます。そういう風に新しい教育が、学校現場で進んできました。教科の学習だけではなくそういう教育が進みましたが、全ての先生が電子黒板に精通しているわけではないので先生方も大変です。

次に現場では、限られた人数・事務量の多さに対応できるかという事になりますと、厳しい状況でございます。教員の仕事は、明日の授業をどう組み立てていくかが一番大事です。それを教材研究と言うのですが、教材研究は子供のいる間は出来ません。子供が帰った時分から始めるにも、今度は外部からの対応に追われます。今時、7時に電灯を落としている学校は少なくなりました。教員が長く学校にいないてはならない原因の一つには、成績処理はパソコンでするのですが、自宅では出来ません。機密にかかわるので、学校で保管しなくてはならないのですが、実際は家に持って帰ってでもやらざるおえない状況です。そんな中で中堅教員が、ついて行けずに50～60歳の先生の早期退職が増えています。もう一つ残念な事は、教頭や校長への管理職の登用を望まない人が出てきました。優秀な先生にならないかと説得しますが、黒板を背にして授業をやりたいし、それに生きがいを感じている先生が多いです。もう一つ若い先生に打たれ弱い先生が増えています。子供の親からの厳しい指摘にびっくりしてしまい抱え込んでしまい潰れてしまい、退職する先生が多いです。

最後になりましたが、皆さん方と共に考えていきたいのは、日本人の誇りについてです。どのように子供たちに指導していくかが、いま学校現場で一番大事だと思います。日本人は勤勉であるとか、正直であるとか、和を尊ぶとか色んな日本人の良さが有るのです。それは長い間掛かって日本を取り巻く環境から今日の日本人の特性を作っていく基になったものだと思います。そういう良さが有りますが、60～70年前、私は小学校の時代でしたが、全て否定された事を覚えています。それが自虐思想といいますか、日本人の自分たちが悪いという形にいま繋がっていったと思います。2年程前でしたが、ある新聞に駐日大使が日本の大使になってこんな良かった事はないと書いているのです。私は2年ばかりしか大使を務められなかったけれども、日本人の心からの親友を得て、日本人の国民性を分かったとことが、2年間の大使経験の中で、これ以上の経験をした事がない。これを宝にして自国に帰っていきたくて新聞に投稿されました。外国人からみれば日本人の良さがわかるのですが、我々自身は、良さを知らないし、子供たちに日本人の特性といいますか、そういう事を歴史や自然を通してしっかりと指導していくことが、これからの幼小中高の学校教育の中で一番大事なことではないかと思ひます。それともう一つは日本の国の中に、日本の教育の中に宗教教育がないのです。特定の宗派の為の教育をしてはいけない事になっているのですが、そうではなく、子供たちに手を合わせる教育、人間の力以上のものが感じる事のできるような感性をもつ子どもたちを育てていくことが大事ではないかと思ひます。そして感謝すること。特に家庭でやっていただいて、そして学校でも更にそれを深めていくことが必要ではないかと思ひます。ご清聴有難うございました。

- |        |  |
|--------|--|
| 森下泰行 君 | 吉井先生、本日のご講話よろしくお願ひいたします。   |
| 高辻良成 君 | 結婚記念日にかわいいお花ありがとうございました。   |
| 北河原公敬君 | 誕生日をお祝い頂きありがとうございます。あとガバナー一年度も一ヶ月余りとなりました。永い洋で短い一年と感ずることが出来るこの頃となりました。皆様に感謝      |
| 石野捨雄 君 | 結婚記念日にお花を頂きました。ありがとうございます。   |
| 谷川千代則君 | 結婚記念日のお祝いありがとうございます。   |
| 松岡弘樹 君 | 結婚記念日の花 ありがとうございます。記念日を機に「大人のスタンプラリー（西国33カ所詣り）」を開始しました。弓場さんには大変お世話になりありがとうございます。 |
| 増井義久 君 | 結婚祝いありがとうございます。  |
| 大塩栄作 君 | 結婚記念日のお祝いありがとうございます。   |
| 荒木政信 君 | 結婚記念日のお花ありがとうございます。「あなたは何も言わない、くれないけど、ロータリーが花をくれた」と妻に嫌味を言われました。                  |
| 中村信清 君 | ニコニコに協力  |
| 矢追家麻呂君 | ニコニコ協力   |
| 西本隆一 君 | ニコニコ協力   |
| 森 完二 君 | ニコニコ協力   |
| 野末勝宏 君 | ニコニコ協力   |
| 河野里志 君 | ニコニコ協力   |

例会変更のお知らせ

5 月

- 平城京ロータリークラブ ■
- ・ 5月28日（木）・・・奈良西RCとの合同例会の為、時間変更  
時間：18：30～20：30
  - ※ビジター受付：行いません。

6 月

- 生駒ロータリークラブ ■
- ・ 6月3日（水）・・・18：00～。場所：「アントレいこま①R階」に変更
  - ※ビジター受付：通常の例会受付 ビジターフィ：3,000円
  - ・ 6月10日（水）・・・18：00～。場所：「アントレいこま①R階」に変更
  - ※ビジター受付：通常の例会受付 ビジターフィ：3,000円
  - ・ 6月17日（水）・・・18：00～。場所：「あやめ館」に変更
  - ※ビジター受付：通常の例会受付 ビジターフィ：4,000円
  - ・ 6月24日（水）・・・18：00～。場所：「あやめ館」に変更
  - ※ビジター受付：通常の例会受付 ビジターフィ：4,000円
- 奈良西ロータリークラブ ■
- ・ 6月11日（木）・・・年度末家族親睦移動例会の為、例会場変更
  - ※ビジター受付：同日17：30-18：00まで奈良ロイヤルホテル1F  
フロント横にて行います。
  - ・ 6月18日（木）・・・会員喜寿・還暦お祝い・新入会員歓迎会の為、変更
  - ※ビジター受付：勝手ながら、行いません。

次回の例会

2015年6月2日(火)  
 会員卓話 松岡 嘉平治 会員  
 演題 「長寿寿齡賞を受賞して」